

外国政治史Ⅱ

科目ナンバリング POL-106

【V】 選択 2単位

赤城 美恵子

1. 授業の概要(ねらい)

中国では、20世紀初頭においてそれまで2000年以上続いていた皇帝専制体制が崩壊した後、およそ半世紀にも及ぶ動乱の時代を経て、1949年に社会主義を掲げる中華人民共和国が成立しました。この中華人民共和国では頻繁に憲法が改正されています(大きな改正が3回、現行憲法になってからの部分的な改正が4回)。我が国の憲法が戦後改正されることなく現在に至るのに比べて、中国では頻繁に憲法が改正されているといえるでしょう。憲法の改正は政治体制の変動と深く結びついていますので、中国ではそれだけ体制変動があった、ということになります。

中国が、近年、国際社会のなかで政治的、経済的に大きな影響を及ぼしていることは、皆さんもご存じのことと思います。この講義では、中国の現代史について、どのような展開を経て現代中国へと至ったのか、国際情勢の影響もふまえて、その体制変動及びその背景を中心に論じていきます。

2. 授業の到達目標

中国現代史について、基本的知識を得る。

3. 成績評価の方法および基準

平常点(10%)及び学期末レポート(90%)で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

使用しません。

参考文献

池田誠他編 『図説中国近現代史』 法律文化社

田中仁他編 『新・図説中国近現代史——日中新時代の見取図』

(他、適宜指示します。) 法律文化社

5. 準備学修の内容

参考書として指示した文献の関連部分をあらかじめ読むこと。

6. その他履修上の注意事項

興味関心を持って授業に臨むようにしてください。

7. 授業内容

- | | |
|--------|----------------|
| 【第1回】 | はじめに |
| 【第2回】 | 中華民国の成立と国際情勢 |
| 【第3回】 | 国民党と共産党 |
| 【第4回】 | 南京政府 |
| 【第5回】 | 抗日民族統一戦線 |
| 【第6回】 | 中華人民共和国成立前夜 |
| 【第7回】 | 中華人民共和国の成立 |
| 【第8回】 | 朝鮮戦争と中国 |
| 【第9回】 | 社会主義体制への移行宣言 |
| 【第10回】 | スターリン批判と中ソ関係 |
| 【第11回】 | 「百花斉放」から反右派闘争へ |
| 【第12回】 | 大躍進と人民公社 |
| 【第13回】 | プロレタリア文化大革命 |
| 【第14回】 | 改革開放政策 |
| 【第15回】 | 天安門事件と南巡講話 |